

2.1 一級河川大和川左岸のまちづくりと一体となった魅力向上

【新規】

【提案・要望先】 国土交通省

～提案・要望事項～

○ 大和川に連続した自転車通行空間を確保すること。

【現状と課題】

○本市では、大和川沿川におけるまちづくりと一体となった魅力向上のため、阪神高速道路大和川線上面と河川空間の一体的な利用による賑わいづくりに向け、拠点づくりの検討に着手している。

○本市域は、南河内サイクルラインと泉州サイクルルートの結節点となっており、広域自転車ルートとしての機能向上のため、大和川沿川の通行環境整備が課題となっている。

○河川敷を活用した広域自転車ルートの整備にあたっては、かわまちづくり支援制度の活用による連続した通行空間の確保など、国との連携は不可欠である。



大和川沿川の連続した通行空間を確保し、賑わいづくりの拠点を整備することにより、**本市だけでなく府域における大和川沿川の賑わいや魅力の創出に繋がる。**

【本件に関する連絡先】

建設局 大和川線推進室次長 影山 誠 (TEL:072-228-8435)

建設局 自転車環境整備課長 田中 正道 (TEL:072-228-0294)